SecureLock Manager Easy の使いかた

本書は､本製品の暗号化機能管理ソフトウェア「SecureLock Manager Easy」について説明します。

SecureLock Manager Easy とは

本製品の暗号化設定を行うソフトウェアです。このソフトウェアを使用すれば、パスワードを設定したり、自動認証を追加したりすることができます。

お使いになる前に

SecureLock Manager Easy を使用するときは、以下のことにご注意ください。

- **パスワードは厳重に管理してください。**
  パスワードを忘れた場合、本製品の設定、認証が行えず、保存したデータは一切取り出せません。パスワードを忘れた場合は、本製品を出荷時の状態に戻してください。
- Windows Vista/XP/2000 のみの対応です。

インストール

SecureLock Manager Easy は、ドライブナビゲータ（本製品に収録されている「DriveNavi.exe」をダブルクリックしたときに表示されるメニュー）からインストールできます。以下の手順でインストールしてください。

1. **本製品をパソコンに接続します。**
2. **コンピュータ（マイコンピュータ）にある「Utility_HD-CXU2」（　）を右クリックし、[開く] を選択します。**
3. **「DriveNavi.exe」（　）をダブルクリックします。**
   ドライブナビゲータが起動します。
   ※ Windows Vista の場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。
4. **[オプション] をクリックします。**
5. **[SecureLock Manager Easy のインストール] をクリックします。**

以降は、画面の指示に従ってインストールしてください。

SecureLock Manager Easy を起動する

SecureLock Manager Easy は、以下の手順で起動してください。

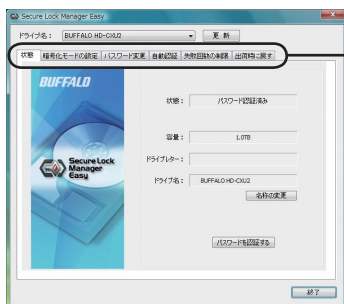
1 本製品をパソコンに接続します。

パスワード認証の画面が表示された場合は、パスワードを入力します。
メモ パスワードを忘れて出荷時の状態に戻す場合は、画面を閉じてください。

2 [スタート]－[（すべての）プログラム]－[BUFFALO]－[SecureLock Manager Easy]－[SecureLock Manager Easy] をクリックします。

SecureLock Manager Easy が起動します。

SecureLock Manager Easy の項目説明

SecureLock Manager Easy の画面上のタブをクリックすることにより、以下の設定を行えます。

設定する項目をクリックします。

● **状態（P3）**
本製品の状態を確認できます。

● **暗号化モードの設定（P3）**
暗号化機能の有効 / 無効を設定できます。

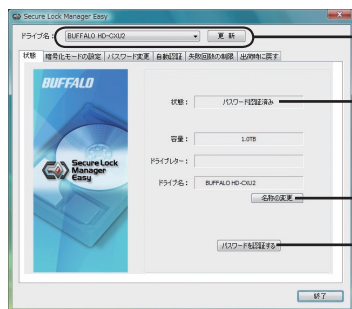
● **パスワード変更（P3）**
登録済みのパスワードを変更できます。

● **自動認証（P4）**
パソコンへの接続時にパスワード入力が省略できます。

● **失敗回数の制限（P4）**
パスワード入力に失敗した場合の動作を設定します。

● **出荷時に戻す（P5）**
本製品の設定やデータを削除し、出荷時の状態に戻します。

■状態

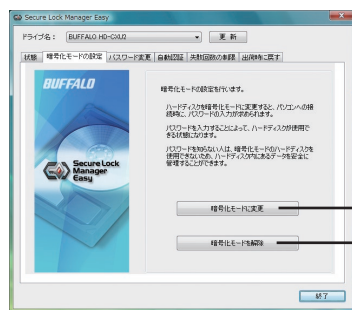
本製品の状態を確認できます。

設定する本製品を選択します。

本製品の状態を表示します。
・通常
・パスワード認証前
・パスワード認証済み

名称を変更します。半角 30 文字以内で入力してください。
※この名前は SecureLock Manager Easy でのみ表示されます。

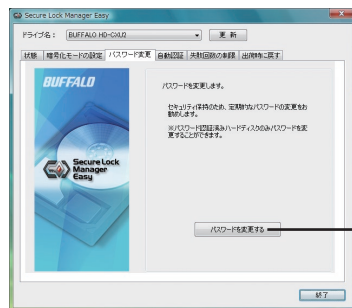
パスワードを入力して認証します。
※暗号化モードを解除した場合は、クリックしても無効です。

■暗号化モードの設定

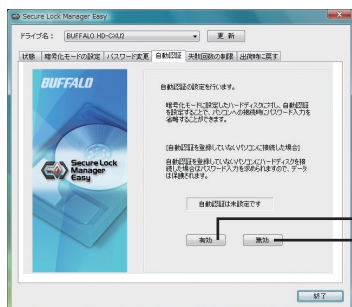
暗号化機能の有効 / 無効を設定できます。

暗号化モードに変更します。通常モードの本製品に対し、パスワードを設定します。パスワード認証に成功しないと、本製品を使用できません。

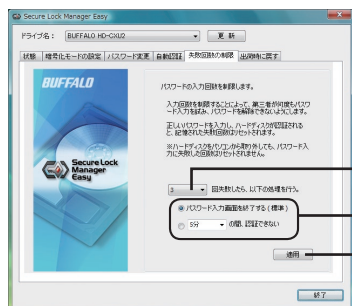
暗号化モードを解除します。認証なしで、本製品を使用できます。
※第三者にデータを取り出される恐れがあります。

■パスワード変更

登録済みのパスワードを変更できます。

パスワードを変更します。
※暗号化モードを解除した場合は無効です。
※パスワード認証前の場合は無効です。

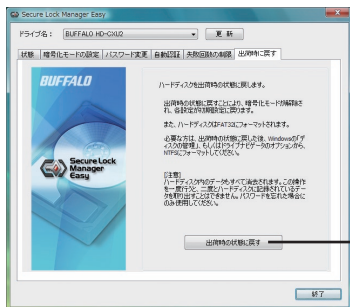
■自動認証

本製品のパスワード入力方法を設定します。パスワードを自動で入力（自動認証）することができます。お使いのパソコン 1 台ごと製品ごとに設定を行います。

⚠注意 お使いのパソコンを複数のユーザーで使用されている場合は、自動認証を有効にする設定はお勧めできません。ハードディスク内のデータが通常のハードディスクと同じように見えるため、他の人に閲覧、削除、編集される可能性があります。

■失敗回数の制限

パスワード入力に失敗した場合の動作を設定します。

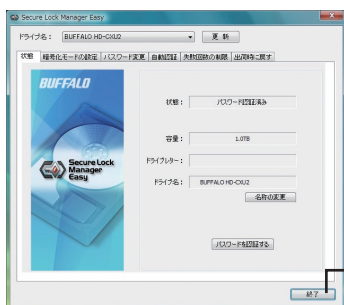
失敗回数に達した場合の動作	
パスワード入力画面を終了する（初期値）	パスワード入力画面が終了します。認証するには、改めてパスワード入力画面を起動してください。
XX の間、認証できない	XX は「5 分」「10 分」「30 分」「1 時間」のいずれかを選択します。設定した時間が経過するまで、認証できません。

■出荷時に戻す

本製品の設定やデータを削除し、出荷時の状態に戻します。

出荷時の状態に戻します。パスワードや記録済みの全データを削除します。

※ FAT32 でフォーマットし、暗号化モードは解除されます。

SecureLock Manager Easy を終了する

SecureLock Manager Easy を終了するときは、画面右下の［終了］をクリックしてください。

［終了］をクリックします。

アンインストールするときは

SecureLock Manager Easy が不要になった場合は、アンインストールできます。アンインストールするときは、［スタート］－［(すべての）プログラム］－［BUFFALO］－［SecureLock Manager Easy］－［アンインストール］をクリックし、画面の指示に従ってください。